



NHO Shibukawa Medical Center

ウイズ

No.118

令和7年7月(2025年)

編集発行

独立行政法人国立病院機構

渋川医療センター

電話 0279-23-1010(代)

FAX 0279-23-1011

[E-mail] 207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

[ホームページ] <https://shibukawa.hosp.go.jp>

渋川医療センター

広報誌



永年勤続表彰者と幹部職員

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携し、その役割を果たします

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として社会に貢献します
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます

【目次】

「看護の日」イベント開催	1
新人看護師を迎えて	2
永年勤続表彰30年を受賞して	3
永年勤続表彰20年を受賞して	4
職場紹介	
栄養管理室	5
認定看護師紹介	
慢性呼吸器疾患認定看護師	6
シリーズ	
●患者さんにとって耳よりな情報	
ちょっと気になるマンモグラフィとは	7
眼底検査で何がわかる???	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11

「看護の日」イベント開催

手術室看護師長 荒木 直美

「看護の日」をご存じでしょうか。「看護の日」は、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、旧厚生省により1990年5月12日に制定されました。看護業界では、ナイチンゲールの遺志を受け継ぐ大切な日として認識され、各国でイベントを開催しています。看護する心や助け合う心を広く知ってもらい、看護師の尊い仕事と献身的な努力を称え、看護業界への理解と尊敬を深めることを目的としています。



当院でも、例年エントランスホールでイベントを開催しています。今年は昨年同様に看護師の活躍を紹介するポスター掲示と「日々の看護」が書かれたカードの配布を行いました。

各部署のポスターでは、それぞれの部署で活躍する看護師の一場面を紹介しました。当院は、救急医療や政策医療（重症心身障害児（者）・がん・結核）、地域医療支援病院としての役割を担っており、部署ごとに特徴的な看護実践を行っています。また、認定看護師の活動も担当分野ごとにポスターで紹介しました。ポスターを見てくださった方からは「皆さんの気持ちがとても良く伝わりました。」「活動内容をたくさん拝見しました。」とのご意見をいただき、当院の特徴や看護実践を理解していただく機会となりました。

配布したカードは、看護師たちが日々大切にしている看護を言葉にし、色とりどりの可愛いものを準備しました。来院した患者さんや待合でお待ちの方の患者さん・ご家族にお渡しすることができ、皆さん快く手に取って下さいました。その際「かわいいですね。」「きれいにできていますね。」と嬉しい言葉もかけていただきました。

看護師の仕事は、人と人との深い絆を築く役割を果たしています。日々の看護実践や私たちの思いを知っていただく機会は多くありません。今後も、このようなイベントを通して、渋川医療センター看護部の魅力を伝えていきたいと思ひます。



新人看護師を迎えて

教育担当看護師長 大石 一輝

令和7年度、当院看護部には22名の新人看護師が加わりました。新たな仲間たちは、看護師としての第一歩を踏み出し、期待と不安を胸に、日々一生懸命に学びながら成長を続けています。

近年の教育現場では、世代ごとの特徴を理解した関わり方が大切だとされています。私自身はX世代、いわゆる団塊ジュニア世代にあたり、厳しい指導を受けながら「背中を見て学ぶ」スタイルで育ってきました。しかし、今の新人看護師たちはZ世代。スマートフォンを自在に使いこなし、少子化の中で周囲からの承認を受けながら育ってきた世代です。

Z世代には、指導者から積極的に声をかけ、効率（コスパ）や時間の使い方（タイパ）を意識しながら、タイムリーな応答と承認を通じて「心理的安全性」に配慮した関わりが求められています。

そこで当院では、新人看護師が安心して働けるよう、「心理的安全性」を大切にした職場づくりに取り組んでいます。実地指導者を中心に、部署全体で新人を支える教育体制を整えています。具体的には、丁寧な声かけや日々の振り返りの時間を大切にし、わからないことを気軽に質問できる雰囲気づくり、いつでも相談できるよう担当者を明確にするなどの工夫を行っています。新人一人ひとりの成長ペースに合わせた支援を心がけています。

稲盛和夫氏は「人を育てることが企業の最大の使命」と語り、「人材ではなく人財を育てる」という考え方を提唱しています。私もその思いに深く共感しています。新たに加わった22名の新人看護師は、まさに“人財”であり、私たちの宝です。これからも大切に支援し、共に成長していきたいと考えています。

患者さんの立場に立ち、心あたたく、信頼に応える看護を提供できるよう、私たち看護部一同、力を合わせてまいります。地域の皆さまには、どうか温かく見守っていただくと幸いです。



永年勤続表彰30年を受賞して



6階西病棟看護師長 原田 博子

永年勤続を表彰していただき、有難うございます。長いようであつという間の30年にも感じています。この間に取り巻く医療も変化し、自身も様々なライフイベントを迎え、変化の中を過ごした30年でした。特に当院での10年は開院と共に歩ませていただき感慨深い思いです。家族や周囲のスタッフの支えがあったからこそ過ごせた年月であり、とても感謝しております。今後も健康に留意し、自身が目指す看護の歩みを続けていきたいと思います。

緩和ケア病棟看護師長 阿部 美保

この度は、永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。

平成4年に西群馬病院に就職してから30年、振り返るとあつという間でした。ここまで看護師を続けてくることができたのは、一緒に働いてくださった皆さま、そして家族や友人の支えがあったからと感謝しております。

微力ではありますが今後も渋川医療センターの一員として良い看護が提供できるよう、努力してまいります。





永年勤続表彰20年を受賞して

管理課長 林 宏樹

このたび勤務継続20年を迎え、永年勤続表彰をいただきました。これまで、ナショナルセンターを含め5つの施設で勤務をしてきましたが、最も在職期間の長い渋川医療センターにて表彰を受けることができ、大変嬉しく思います。入職以来、多くの方々と出会い、多くのことを教わり、様々な経験をさせていただきました。これまでに支えていただいた皆さまへの感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

外来看護師 中林 淳子

永年勤続表彰ありがとうございます。看護師として20年、結婚、出産、育児とライフスタイルが変化し、仕事と家庭の両立に苦悩しながらも続けることができました。それも職場のスタッフや家族などたくさんの方々の協力、理解があつてのことだととても感謝しています。これからも患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、「最善」を共に考えながら看護が実践できるよう日々邁進してまいります。

外来看護師 阪本 悦子

今回20年勤続表彰をいただき誠にありがとうございます。

子供が生まれ、家族の協力を得ながら仕事と育児を両立して過ごしてきました。

そんな中、自分を支えてくれていた親に癌が発覚し不安な気持ちでいっぱいでしたが、上司と同僚の理解のおかげで仕事を継続することができました。がん患者の家族の立場になり、患者と家族を含めて看護する重要性を感じました。これからも感謝の気持ちを忘れずに仕事を頑張っていきたいです。

3階西病棟療養介助員 武井 明美

平成16年に採用され、療養介助員として重心病棟で勤務してまいりました。気づけば20年が経ち、多くの患者様やご家族、そして一緒に働くスタッフの皆さんに支えていただき心から感謝をしています。

これまでを振り返り印象に残るのは、何より患者様の笑顔です。その笑顔に癒され、励まされて、私自身が力をもらう事が何度もありました。

これからも初心を忘れず、患者さんの安心で穏やかな毎日を支える事が出来るよう努めていきたいと思っています。

栄養管理室

栄養管理室長 高塚 真理

栄養管理室は、「質の高い食事サービスと安全管理の徹底」をモットーに、管理栄養士6名、調理師10名で食事の提供や病棟での栄養サポート・栄養食事指導を行っています。

病院食の提供

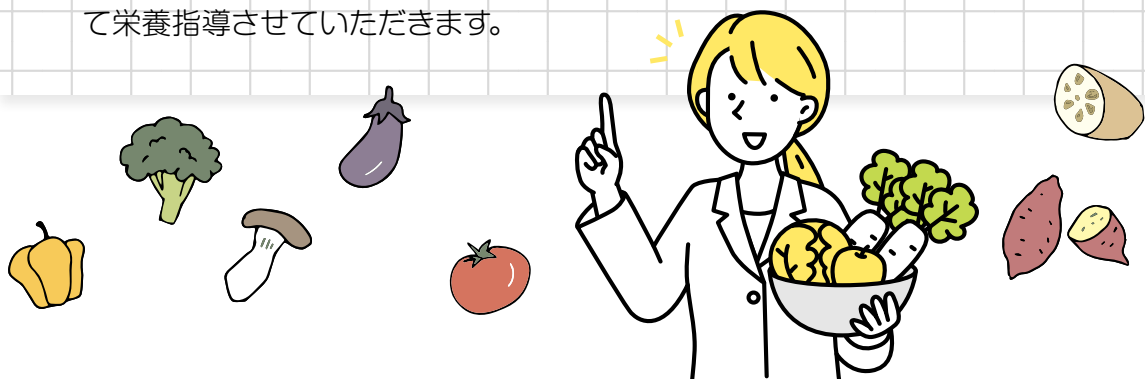
当院の食事は、病態に合わせて管理栄養士が献立を作成し、地下1階にある厨房で調理を行っています。1食あたりの提供数は、約300食です。スチームコンベクションオーブンや回転釜などの調理機器を使用し、心のこもった調理・安全安心な食事提供を心がけています。入院中においしい食事を食べていただけるよう、日々メニューの改定や調理方法の工夫を行っています。

病棟での栄養サポート

各病棟に担当の管理栄養士を配置し、食事摂取量の確認や栄養アセスメントを行っています。日々変化する病態に合わせて、適正な栄養量や食事形態などを検討し、調整を行います。また、栄養サポートチームや褥瘡対策チーム、緩和ケアチームにも参画し、多職種との連携を図っています。

栄養食事指導

入院・外来合わせて年間約1800件（令和6年度）の栄養食事指導を実施しています。内容として「がん治療中の食事」が最も多く（全体の45%）、次いで「糖尿病」（全体25%）です。「治療中に食事量が減ってきて心配」「糖尿病の食事療法について聞いてみたい」など、食事についてお困りの際は、お気軽にご相談ください。普段の食生活について聞き取りを行い、お一人お一人の嗜好や食事環境も踏まえて栄養指導させていただきます。



慢性呼吸器疾患認定看護師

慢性呼吸器疾患認定看護師

石田 ゆかり

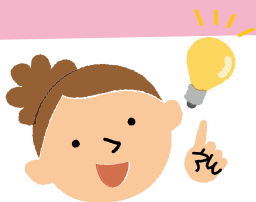


慢性呼吸器疾患認定看護師は、肺炎・気管支喘息・非結核性抗酸菌症・肺気腫といった、がん以外の慢性呼吸器疾患患者さんや家族のサポートを行っています。慢性呼吸器疾患は、不快な呼吸困難症状をもたらし、動くことを躊躇してしまうといった辛い疾患です。また、がんなどの疾患とは異なり予後予測が困難な疾患と言われています。呼吸困難症状は周囲に理解してもらえず、孤独を感じている患者

さんもあります。さらに、今まで症状が安定し過ぎていた患者さんも、一度風邪をひいてしまうことで急激に肺へダメージが加わり、命取りになってしまうこともあるため自己管理が重要な疾患です。

私が関わった患者さんの中には「治らない病気ならはやく楽になりたい。」「趣味の旅行に行けなくなった。」と、塞ぎ込んでしまう患者さんがいます。私はそのような患者さんや家族の思いに寄り添い、どのように病気と向き合えば、その人らしい生活を送ることができるのかを一緒に考えています。慢性呼吸器疾患患者さんは、病気の進行とともに在宅酸素を使用することが多い中、8割以上の方が「酸素はしたくない。」「どこにも行けない。」など、酸素を使用しての生活に不安を抱いています。そのため、酸素をしたくない理由に耳を傾け、それらに向き合っていく中で「これならできる。」と在宅酸素を受け入れてもらえるよう、様々な方法でアプローチをしています。患者さんは酸素の必要性を実感し、生活の不便さが解消することで、前向きに捉えていく傾向にあります。また、少しでも息切れや呼吸困難を軽減し、酸素を使用しながらのカラオケや旅行など今まで諦めてきた多くのことに対し挑戦する意欲を引き出せるようサポートしています。これからも患者さんの思いに寄り添い不可能を可能にできるよう、患者さんや家族と向き合っていきたいと思います。





患者さんにとって耳よりな情報



ちょっと気になるマンモグラフィとは

マンモグラフィ（乳房X線撮影検査）に対して、以下の質問をよく聞かれます。



質問者

マンモグラフィって痛いですか？

乳房を引っ張り透明な板で挟むため、多少の痛みを伴います。ただし、痛みの感じ方にはかなりの個人差があるため、痛くて我慢できないときはお知らせください。



診療放射線技師



えっ?!痛いのに!引っ張ったり、押したりするのですか？

引っ張る目的は、乳腺組織を広げて観察しやすくすることです。次に圧迫することで、画像が鮮明になります。圧迫することで乳房が1cm薄くなると、被ばく線量が約半分に下がります。



その被ばくによって、どのような影響があるのですか？

「疫学的に100mSv以下の放射線の影響は認められない」と原子放射線の影響に関する国連科学委員会は報告しています。では、マンモグラフィはどうでしょうか？左右2方向を撮影した場合の被ばく線量は0.72mSv*とかなり少ない事がわかります。また、よく誤解されるのですが、放射線は蓄積されません。仮に、検査で使用する放射線によって細胞のDNAが傷ついたとしても、数時間後には修復されます。ですから、心配されなくてもよいと思います。

*Sv（シーベルト）：放射線が人体に当たったときに、どのような健康影響があるのかを評価するための単位です。（日本原子力研究機構HPより）



耳より情報を
ひとつ!

市町村の乳がん健診などは、検査費用の助成が受けられるため『お得』だけでなく、ご自身の身体の状態を確認できるため『得』だと思います。

眼底検査で何がわかる???

視能訓練士 高田 美鈴

眼底検査は眼球の中でカメラのフィルムに相当する網膜や、網膜にある血管、情報を脳に伝える視神経、視力や色覚に関わる網膜の黄斑など、眼球の重要な組織をみる検査です。

皆さんも人間ドックや眼科を受診した際に一度は検査をした経験があるのではないのでしょうか？

眼底検査には、直接眼底を観察する（医師が行う）方法と、写真に撮って記録する（眼底写真撮影）方法があります。

眼底は血管を直接的に観察できる唯一の部位



網膜血管を観察すれば全身の血管の状態を予測することができるとされています。高血圧や糖尿病など血管に影響を及ぼす病気や、失明の可能性がある緑内障や黄斑変性といった目の病気を早期に発見することができます。



👁️👁️★ 眼底検査は痛い？

痛みはありませんが、光を当てるのでとてもまぶしいです。

👁️👁️★ 薬は使うの？

眼科で行う眼底検査は目薬を使う場合もありますが、人間ドックなどの健診で行う眼底検査では薬は使用しません。

👁️👁️★ 眼底検査でわかる代表的疾患

糖尿病性網膜症、緑内障、網膜剥離、白内障、高血圧症など…

👁️👁️★ 眼科で眼底検査を受けるときの注意点

眼科で眼底検査を受ける場合は、眼底の隅々まで詳しく観察するために散瞳薬という点眼薬を使用します。そのため点眼薬による副作用や、検査後4～5時間くらいまぶしさや、見えづらさが続きます。車など乗り物の運転はできません。

※同じ眼底検査でも使用する機器や薬の使用の有無により、得られる情報に違いがありますが、見え方に異常がなく目の不調を感じていなくても40歳を過ぎたら年に一度は眼底検査を受けることをおすすめします。



渋川医療センター 外来診療担当医表

(令和7年7月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前 (予約)				森 一世 カズヨ	
	午前				川島 智恵子 カワシマ チエコ	
循環器内科	午前	中野 考英(北関) ナカノ タカヒデ (第1,3,5週) 山岸 敏治 ヤマギシ トシハル (第2,4週)	松尾 弥枝(北関) マツオ ヤエ (第1,3,5週) 岩崎 俊弥(北関) イワサキ トシヤ (第2,4週)	山岸 敏治 ヤマギシ トシハル (第1,3,5週)(予約制) 栗原 淳(心血セ) クリハラ ジュン (第2,4週)		山岸 敏治 ヤマギシ トシハル
	午後				中島 邦喜(北関) ナカシマ クニキ (第2週) 坪井 栄俊(北関) ツボイ エイトシ (第4週)	
脳神経内科	午後		黒澤 亮二(太記) クロサワ リョウジ			道崎 瞳(群大) ミチザキ ヒトミ
呼吸器内科	午前	大崎 隆 オオサキ タカシ	宮下 晃汰(群大) ミヤシタ コウタ	桑子 智人 クワコ トモヒト	申 悠樹 シン ユウキ	桑子 智人 クワコ トモヒト
	午前	吉井 明弘 ヨシイ アキヒロ	村田 圭祐 ムラタ ケイスケ	土屋 友規子 ツチヤ ユキコ	櫻井 麗子(群大) サクライ レイコ	渡邊 寛 ワタナベ サトル
	午前	斎藤 龍生 サイトウ リュウセイ	砂長 則明(群大) スナガ ノリアキ	斎藤 龍生 サイトウ リュウセイ	大崎 隆 オオサキ タカシ	吉井 明弘 ヨシイ アキヒロ
	午前		増田 友美(群大) マズダ トモミ			
	午前から 14時迄	落合 麻衣 オチアイ マイ	落合 麻衣 オチアイ マイ	落合 麻衣 オチアイ マイ		落合 麻衣 オチアイ マイ
	午前				黒岩 裕也(群大) クロイワ ユウヤ	
	午前		豊田 正昂(群大) トヨダ マサataka		新井 史人 アライ フヒト	
内分泌・ 代謝内科	午前				正田 純史 ショウダ ヨシヒト	清水 智彦 シミズ トモヒコ
	午後	清水 智彦 シミズ トモヒコ	正田 純史 ショウダ ヨシヒト (14:00~)	山田 正信(群大) ヤマダ マサノブ (第1週 14:00~)		山田 正信(群大) ヤマダ マサノブ (第3週 14:00~)
	午後			清水 智彦 シミズ トモヒコ		
小児科	午後	重心のみ・ 予約制		井上 文孝(重心) イノウエ フミタカ		
	午後	小児神経 (てんかん) 予約制			井田 久仁子 イダ クニコ (小児神経)	
	午後	井田 久仁子 イダ クニコ (小児神経)				
血液内科	午前			吉澤 遼 ヨシザワ リョウ		
	午後 (予約)			柳澤 邦雄(深谷赤十字) ヤナギザワ クニオ (第2週)		
	午前	金谷 秀平 カナヤ シュウヘイ	入内島 裕乃 イルウチシマ ヒロノ	松本 守生 マツモト モリオ	松本 守生 マツモト モリオ	三原 正大 ミハラ マサヒロ
	午前	斎藤 明生 サイトウ アキオ	三原 正大 ミハラ マサヒロ	入内島 裕乃 イルウチシマ ヒロノ	磯田 淳 イソダ アツシ	斎藤 明生 サイトウ アキオ
	午前	入内島 裕乃 イルウチシマ ヒロノ		金谷 秀平 カナヤ シュウヘイ	入内島 裕乃 イルウチシマ ヒロノ	大崎 洋平(群大) オオサキ ヨウヘイ
消化器内科	午後		澤村 守夫 サワムラ モリオ			
	午前	中島 良実 ナカジマ ヨシミ	佐藤 洋子 サトウ ヒロコ	山崎 勇一(群大) ヤマザキ ユウイチ	村上 立真(群大) ムラカミ タツマ	成瀬 智康 ナルセ トモヤス
緩和ケア科 (予約制)	午前	木村 有宏 キムラ ユウコウ	須賀 孝慶 スガ タカヨシ	廣川 朋之 ヒロカワ トモユキ	長島 多聞 ナガシマ タモン	鈴木 秀行(原町日赤) スズキ ヒデユキ
	午後	小林 剛 コバヤシ コウ		星野 隼矢 ホシノ シュンヤ	小林 剛 コバヤシ コウ	星野 隼矢 ホシノ シュンヤ
精神腫瘍科 (予約制)	午後	間島 竹彦 マジマ タケヒコ	間島 竹彦 マジマ タケヒコ		間島 竹彦 マジマ タケヒコ	
放射線治療科 (予約制)	午前	松浦 正名 マツウラ マサナ	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 中村 勇司 ナカムラ ユウジ	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 桑子 慧子 クワコ ケイコ 中村 勇司 ナカムラ ユウジ	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 桑子 慧子 クワコ ケイコ 松浦 正名 マツウラ マサナ	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 桑子 慧子 クワコ ケイコ 松浦 正名 マツウラ マサナ
	午後	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 桑子 慧子 クワコ ケイコ	神沼 拓也 カミヌマ タクヤ 松浦 正名 マツウラ マサナ			
	午前	中村 勇司 ナカムラ ユウジ				
麻酔科	午前		内橋 慶隆 ウチハシ ヨシタカ			内橋 慶隆 ウチハシ ヨシタカ
	午後			関本 研一 セキモト ケンイチ (ペインクリニック外来)		

外来受付時間8時30分～11時00分 注) 担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診療は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約制)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承ください。

◎予約変更について 受付時間:平日13～17時 TEL.0279-26-3010(予約専用) TEL.0279-23-1010(代表)



渋川医療センター 外来診療担当医表

(令和7年7月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキダ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文	マキダ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		イチオカ ケン 市岡 健	★助川 シンサク 晋作 〈肛門科・消化器外科〉 (第1, 3, 5週13:30~)		
	午前		エノキダ ヤスアキ 榎田 泰明		ヌマガ ユキ 沼賀 有紀	
	午後				術前外来	
呼吸器外科	午前	オノザト リョウイチ 小野里 良一 (第1, 3週)		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前	カワシマ オサム 川島 修 (第2, 4, 5週)		オノザト リョウイチ 小野里 良一 アツミ ジュン 渥実 潤		オノザト リョウイチ 小野里 良一 アツミ ジュン 渥実 潤
脳神経外科	午後			ヒラト マサフミ 平戸 政史 (予約)		ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	【予約制】タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	【予約制】タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後		オオサワ ショウ 大澤 祥(群大)	ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭		イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサフミ 平戸 政史		ヒラト マサフミ 平戸 政史	
	午後(予約)			ヒラト マサフミ 平戸 政史		
ニューロ モデレーション外来	午後			★ニューロ モデレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	フリダ トシロウ 割田 敏朗	クシマ ノブマサ 九嶋 延昌		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後					オカムラ コウイチ 岡邨 興一 【リウマチ専門外来】
	午前				術前外来	
	午前	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	術前外来	イヅカ ヨウイチ 飯塚 陽一	クシマ ノブマサ 九嶋 延昌	フリダ トシロウ 割田 敏朗
	午後	ハンドケア		イヅカ ヨウイチ 飯塚 陽一		
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	モリムラ ヨウキ 森村 友紀	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ワタスキ ショウ 綿貫 翔
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヤマグチ マサカズ 山口 将和		タムラ ヨシミ 田村 芳美	ワタスキ ショウ 綿貫 翔
	午前	ヤマグチ マサカズ 山口 将和	ワタスキ ショウ 綿貫 翔	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヤマグチ マサカズ 山口 将和	モリムラ ヨウキ 森村 友紀
	午後(予約)	ヤマグチ マサカズ 山口 将和	ワタスキ ショウ 綿貫 翔	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヤマグチ マサカズ 山口 将和	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10~ 12時	カナヤマ 金山 あずさ(群大)				
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午前	タカハシ ヨシノ 高橋 芳乃	タカハシ ヨシノ 高橋 芳乃	タカハシ ヨシノ 高橋 芳乃	タカハシ ヨシノ 高橋 芳乃	タカハシ ヨシノ 高橋 芳乃
乳腺・内分泌外科	午前		ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコエ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコエ トオル 横田 徹		
	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコエ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコエ トオル 横田 徹			ヨコエ トオル 横田 徹
眼科	午前		サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
	午後(予約)		群大医師	群大医師		
	午前	アサトリ ヨウスケ 朝鳥 洋介(群大)				
歯科口腔外科 (予約制)	午前(初診)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀
	午前(再診)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀		ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀 小川 マサル 将(群大) (第1, 3, 5週) タニグチ アキエ 谷口 明慧(群大) (第2, 4週)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀

セカンドオピニオン担当医表

独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター（令和7年7月1日現在）

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘		吉井 明弘		
呼吸器外科	午前中	川島 修				
血液内科	午後2時～			斉藤 明生		入内島 裕乃
乳腺・内分泌外科	午後2時30分～			佐藤 亜矢子		
消化器外科	午後				吉成 大介 沼賀 有紀 榎田 泰明	
放射線科	午後3時～		中村 勇司	神沼 拓也	松浦 正名	
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美				
泌尿器科	午後3時30分～					田村 芳美
脳神経外科	午後			宮城島 孝昭		

※対象者：原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用：30分毎に5,500円
 ※お問い合わせ先：TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

● 患者さんの権利 ●

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
 担当：ソーシャルワーカー
 電話：0279-23-1010(代) (受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
 E-mail: 207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場にたち、心あたたく、信頼に応える看護を提供します

看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごごろを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます



梅雨の到来とともに色鮮やかな紫陽花に心躍る季節がやってきました。さて、今回のウィズでは看護師の話題を多く投稿させていただきました。「看護の日」の取り組みや永年勤続表彰では勤続30年で2名、20年で2名が看護師です。専門分野の資格である認定看護師として石田さんがその活動を紹介してくれましたが、その他にも感染管理や緩和ケアなど多くの認定看護師、がん看護専門看護師、診療看護師、特定行為研修を修了した看護師などが専門性を活かして活動しています。そして、22名の新人看護師を含めて現在約350名の看護師が、皆さまでに心のこもった安全で良質な看護を提供しておりますので、これからの活躍に期待していただきます。(T. S)



独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280群馬県渋川市白井383番地 電話0279-23-1010(代) FAX0279-23-1011
 【ホームページ】<https://shibukawa.hosp.go.jp>